

8 ソフトテニス競技

- 1 期 日 団体戦 令和2年9月19日(土) 荒天時順延
 個人戦 令和2年9月20日(日) 〃
 予備日 令和2年9月21日(月)

9:00開場 9:20監督会議 9:50競技開始 開会式は放送にて行い、閉会式は行わない

- 2 会 場 小矢部運動公園庭球場 (TEL:0766-69-7707)

- 3 競技役員
- | | | | |
|------|--------------------|------|-----|
| 委員長 | 沼田勉 | | |
| 運営主任 | 角俊宏 | | |
| 審判長 | 伊藤朱里 | 副審判長 | 辻泰裕 |
| 審判員 | 各中学校顧問・外部講師及び出場選手 | | |
| 進行係 | 原田尚幸 | 中川諭 | 角俊宏 |
| 会場係 | 高橋靖夫 | 角崎要介 | |
| 記録係 | 林孝之 | | |
| 救護係 | 谷戸萌(19日)、石崎妙子(20日) | | |
| 揮毫係 | 桑崎美緒 | | |
| 補助役員 | 福光中学校ソフトテニス部員 | | |

4 競技方法

- (1) 競技は、(財)日本ソフトテニス連盟ハンドブック及び富山県中体連ソフトテニス競技専門部規定に従って行う。
 (2) 団体戦(各学校1チーム)
 ・予選リーグ5ゲームマッチ、決勝トーナメント方式7ゲームマッチを原則とし、天候等により、5ゲームマッチに変更することもある。また、天候等の関係で日程の終了が難しい場合は、予選リーグを省略し、決勝トーナメント方式のみとする。
 (3) 個人戦(男子・女子の部)
 トーナメント方式とし、原則5ゲームマッチとし、ベスト4決めより7ゲームマッチで行う。ただし、参加ペア数により、最初から7ゲームマッチで行う場合がある。
 (4) 審判について、団体戦は本部より指示する。個人戦は敗者審判とするが、第1試合のみ本部より指示する。生徒で判断できない事柄は、審判長及び副審判長が判断する。
 (5) 公認球(白色)を使用し、男子ケンコーボール、女子アカエムボールとする。

5 組み合わせ

団体戦 ※荒天時は、決勝トーナメントにそのリーグ番号で入る。

(男子)

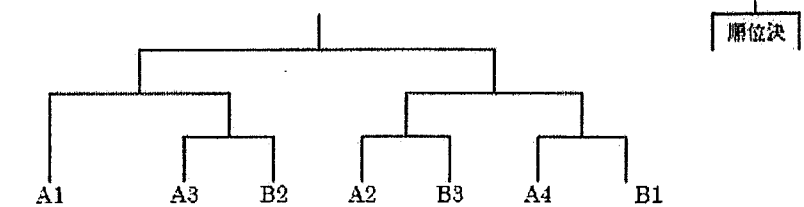
Aリーグ

1	石動
2	庄西
3	福野
4	庄川

Bリーグ

5	出町
6	福光
7	城端

決勝トーナメント



※4チームリーグ ①1-3 ②2-4 ③1-4 ④2-3 ⑤1-2 ⑥3-4 (地区選と統一させるため)

(女子)

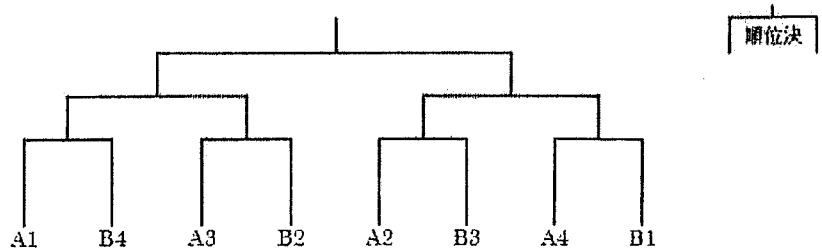
Aリーグ

1	庄西
2	庄川
3	大谷
4	福光

Bリーグ

5	城端
6	出町
7	吉江
8	福野

決勝トーナメント



6 その他

- (1) ユニフォーム・ゼッケンについては、県中体連ソフトテニス競技専門部規定に準ずる。ただし、試合のベンチ入りができるコーチは外部講師に限る。
- (2) 選手は必ず審判のできる者とする。
- (3) 外部講師は、中体連で登録されている者とする。※何らかの理由で出席できない場合は、事前に連絡をすること。
- (4) 団体戦及び個人戦申込書は、9月11日(金)16:00厳守で、メールでお送りください。原本は、当日提出すること。(福光中学校:角俊宏)
※登録名簿に記載のない外部講師は、指導者承認届のコピーを添付すること。
- (5) 順位決定戦を行い、次年度は3位までをシードとし、他はフリー抽選とする。
- (6) 前年度優勝チーム(男子:出町、女子:城端)は、優勝杯をご持参ください。

7 新型コロナウイルス感染症防止対策

日本スポーツ協会及び日本ソフトテニス連盟作成のスポーツイベント開催におけるガイドラインに準拠して、以下の対策をとる。

(1) 入場制限、会場使用の注意について

- ・発熱の症状がある場合や近親者に感染が疑われる者がいる場合は参加させない。
- ・入場について
 - 19日(土)団体戦は、団体戦に登録している選手および選手の保護者各家庭1名以内とする。
 - 20日(日)個人戦は、個人戦に登録している選手のみとする(無観客試合)。
- ・選手はマスクを持参し、運動時(ウォーミングアップ含)以外はマスクを着用する。また、選手以外の入場者は常にマスクを着用する。
- ・当日の参加選手および監督・外部講師は、事前に配布するチェックシートに「氏名」、「朝の体温」、「健康状態」等を記入し、朝の申込書提出時に併せて提出する。
- ・観覧する保護者は、事前に配布する観覧届に上記の項目及び「観覧時間と場所」を記入し、会場を去る際に本部に提出する。
チェックシート及び観覧届は、運営主任が1か月保管する。
- ・声を出しての応援を禁止する。スタンドで応援する場合、2メートル以上間隔を空けて立つよう呼びかける(スタンドに距離が分かるよう目印を設置する)。
- ・コート各出入口、手洗い場及び本部にアルコール消毒液を設置し、試合後や手洗い場使用後は必ず消毒を行う。その他、場内アナウンスでこまめな手洗いや消毒を呼びかける。
- ・テントは各コートの後方にも張ってよい。各校のテントの場所については別途連絡する。

(2) 競技上の注意について

- ・ペア同士のハイタッチや試合前後の握手など、選手同士が接触することを避ける。ラケットタッチは可とする。
- ・各試合の整列は双方の選手がサービスライン上にて行う。
トス時には副審がトスをする選手の元に行って確認する。
- ・開会式及び閉会式を行わない。ただし、競技終了後、受賞は対象の選手のみ招集して行う。
- ・朝のコート開放は、出場ペア数が7組以上の学校については2面を使用し、1コートの同時使用人数が13人以上にならないようにする。
- ・ペアで話をするときは同じ方向を向き、選手同士の間隔を2m以上保つよう努める。